

栃木県矢板市 矢板市クーリングシェルター募集要項

矢板市 クーリングシェルター 応募用紙			
			別紙様式
市民生活課 生活環境課 宛て (FAX) 0287-43-7501 (メール) seikatsukankyo@city.yaita.tochigi.jp			
応募内容(施設情報及び応募者)			
情報内容		記入欄	
施設情報 (公開情報)	施設等の名称		
	所在地	(郵便番号)	
		住所	
	電話番号		
	受け入れ可能な 曜日及び時間	曜日	
		時間	
		特記事項	
受け入れ可能人数			
休息場所の概要			
※上記内容は、Webページなどに掲載します。紙面の関係上、文章を変更する場合がありますのでご了承ください。			
	担当者所属・氏名		
	連絡先電話番号		
	連絡先FAX番号		
	連絡先Eメールアドレス		
※栃木県内に熱中症特別警戒情報が発表された際、特に指定のない場合は上記の内容のうち、Eメールアドレスに連絡をさせていただきます。Eメール以外の手段で連絡を希望される場合は、各連絡先の後ろに(指定連絡先)と記入してください。			
当施設は、矢板市クーリングシェルター募集要項の内容に基づき、矢板市が矢板市クーリングシェルターに指定されることに同意します。			
	施設名		
	代表者名		
※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。			

■ 苦労した点・工夫した点

- 令和5年度のクーリングシェルターの開設については、令和5年度に入ってから開設することを決定したため、完全にゼロ予算での取組となりました。ゼロ予算、ゼロ構想からの出発で夏までに運用開始できるよう、如何に関係各所に負担がかからない形で実施するかを検討し、「民間施設については、イートイン又はフードコートが設置されているスーパーマーケット」と対象を絞り、該当する施設に個別に依頼し、依頼した全施設からご協力をいただくことができました（市内で条件を満たす施設は4施設でした）。
- イートイン、フードコートはクーリングシェルターに必要な要素を備えているため、施策開始までの時間短縮を目的として対象を限定しました。
- スーパーマーケット側は、元々、涼みに来るだけのお客様も一定数いるため、開設を依頼する際、クーリングシェルターに指定されることにあまり抵抗はないような印象を受けました。

■ 他の都道府県、市町村へ向けてアピールしたいこと

- 手間と予算をかければ、その分優れた施策になると思いますが、既存の資源を活用することで、関係各所、最小限の負担で、必要十分な効果を発揮することが可能だと思います。

■ ポスターについて

- クーリングシェルターとしてご協力いただいた施設に別添（※前頁）のと通りのポスターを送付しました。
- 無償で協力していただいていることを踏まえ、少しでもスーパーマーケット側にメリットのある内容のポスターを作成したいと考え、矢板市の管理栄養士監修の下、夏バテになりにくい食材とレシピを啓発する内容のポスターを作成しました（熱中症を防ぐ栄養素はないとのことなので、夏の体力低下を防ぐというコンセプトです）。
- クーリングシェルターを利用した方がポスターを見て、買い物をする契機となればという思いも込めています。